

# 科学

## ほん じょ たすく 本庶佑先生に ノーベル賞

今年のノーベル賞に、京都大学の<sup>ほん じょ</sup>本庶佑先生(76)が選ばれました。がんの治療に「免疫」を利用するという画期的な薬に道を開いたとして医学生理学賞を受賞。日本人のノーベル賞受賞は2年ぶり、26人目です。

免疫は、ウイルスやがん細胞を攻撃して取りのぞき、体を病気から守る仕組みです。でも一部のがんは攻撃をのがれ、世界で1年に何百万人もの命をうばっています。

本庶先生は免疫細胞の表面で、攻撃にブレーキをかけるPD1というタンパク質を発見。がん細胞がPD1と結合し、攻撃を受けないようにしていたため、それを阻止する薬の開発につながりました。これで多くの患者が救われています。手術、放射線、抗がん剤に続く、がん治療の4本目の柱となりました。

本庶先生は会見で、未来のためにサイエンスの基礎研究をサポートすべきだと強調。子どもたちに「重要なのは何か知りたいという思い。不思議だなという心を大切にしてほしい」と話しました。



ノーベル医学生理学賞の受賞が決まり、記者会見で笑顔を見せる本庶佑先生。11日、京都市

### なまえ【 】

ことし しょう きょうと  
① 今年のノーベル賞に、京都  
だいがく せんせい えら  
大学の<sup>ほん じょ</sup>本庶佑先生が選ばれま  
ぶもん  
した。それはなんとという部門の  
賞ですか。

[ ]

にほんじん じゆしょう  
② 日本人のノーベル賞受賞  
なんにんめ  
は何人目ですか。

[ ]

はっけん  
③ 本庶先生が発見したタンパク  
しつ か  
質のなまえを書きましょう。

--	--	--

はな  
④ 本庶先生が子どもたちに話  
ぬ だ  
していることを抜き出して書き  
ましょう。

「					
	」				